

申請業績の題目・その1 <博士論文 及び 研究作品>

資料名：論文要旨

資料名を記入する。
一つの資料が複数ページに渡る場合は、枚数がわかるように記入する。業績ごとに指定されている枚数制限を超えないこと（要領 12-13 頁にて確認）

「業績優秀者返還免除申請書」と「業績評価書」に記入する資料番号と一致させること。
一つの業績に複数の資料がある場合は、枝番を付ける。

「業績評価書」に記入した「申請業績の題目」と一致させる

作成例は、以下の5つの業績を「重要度の高い順に」、申請するケースです。

- ・博士論文及び研究作品【第5条（1）イ】
- ・コンペで入賞【第5条（4）イ】
- ・個展を開催【第5条（4）ロ】
- ・授業科目の成績【第5条（3）ロ】
- ・ティーチングアシスタント【第5条（6）イ】

業績資料を掲載

- ・ 論文要旨
- ・ 論文タイトル、氏名記載のページを添付

（A4 サイズで作成し pdf 形式で保存）

※必ずどのページにおいても、論文タイトルや作品名、ならびに自己氏名が確認できるものを提出すること（氏名の箇所はハイライトや枠で囲む：表記の小さいものは拡大して掲載すること）

申請業績の題目・その1 <博士論文 及び 研究作品>

資料名：研究作品 1 / 3 作品写真、図録の表紙、氏名掲載ページ

一つの資料が複数ページに渡る場合は、枚数がわかるように記入する。業績ごとに指定されている枚数制限を超えないこと
(要領 12-13 頁にて確認)

業績資料を掲載

- ・ 研究作品の写真、図録やプログラムの表紙および氏名記載のページ等の書類を添付

(A4 サイズで作成し pdf 形式で保存。)

※必ずどのページにおいても、論文タイトルや作品名、ならびに自己氏名が確認できるものを提出すること（氏名の箇所はハイライトや枠で囲む：表記の小さいものは拡大して掲載すること）

申請業績の題目・その1 <博士論文 及び 研究作品>

資料名：研究作品 2 / 3 ビエンナーレ招待状のコピー

業績資料を掲載

- ・ 国際●●ビエンナーレに主催事務局からの招待状を添付（海外のビエンナーレに招待作家として参加）

（A4 サイズで作成し pdf 形式で保存。）

※必ずどのページにおいても、論文タイトルや作品名、ならびに自己氏名が確認できるものを提出すること（氏名の箇所はハイライトや枠で囲む：表記の小さいものは拡大して掲載すること）

申請業績の題目・その1 <博士論文 及び 研究作品>

資料名：研究作品 3 / 3 ビエンナーレプログラム、掲載 HP

ヨコ長の場合の天↑

A4 判ならヨコ長でも可。ただし、業績のタイトル・資料名・資料の通し番号は、タテ長と同じ位置にすること。

業績資料を掲載

・ **国際●●ビエンナーレプログラム、作家紹介掲載HP を添付**

(A4 サイズで作成し pdf 形式で保存。)

※必ずどのページにおいても、論文タイトルや作品名、ならびに自己氏名が確認できるものを提出すること（氏名の箇所はハイライトや枠で囲む：表記の小さいものは拡大して掲載すること）

ヨコ長の場合の地↓

ヨコ長の場合でも、資料番号、業績のタイトル、資料名は、タテ長の場合と同じ位置に記載すること。

申請業績の題目・その2 <2000年〇〇〇〇コンクール>にて優秀賞に入賞>
資料名：プログラム、作品の写真

一つの業績についての資料が複数ある場合は、1枚にまとめても、複数ページ作成しても可。ただし、業績ごとに指定されている枚数制限を超えないこと（要領 12-13 頁にて確認）

業績資料を掲載

- ・コンクールプログラムの表紙、氏名、開催年
記載ページを添付

（A4 サイズで作成し pdf 形式で保存）

※必ずどのページにおいても、論文タイトルや作品名、ならびに自己氏名が確認できるものを提出すること（氏名の箇所はハイライトや枠で囲む：表記の小さいものは拡大して掲載すること）

申請業績の題目・その2 <20〇〇年〇〇コンクール>にて優秀賞に入賞>
資料名：入賞者一覧表、賞状の添付

業績資料を掲載

- 入賞者一覧表の添付
- 賞状の添付

(A4 サイズで作成し pdf 形式で保存)

※必ずどのページにおいても、論文タイトルや作品名、ならびに自己氏名が確認できるものを提出すること（氏名の箇所はハイライトや枠で囲む：表記の小さいものは拡大して掲載すること）

申請業績の題目・その3 <個展/展覧会タイトル:「〇〇〇〇〇〇」>

資料名: 展覧会のダイレクトメール、作品と会場の写真

業績資料を掲載

- ・ 展覧会名、開催年が確認できる書類の添付
(チラシや案内ハガキ等)
- ・ 作品、会場風景の写真

(A4 サイズで作成し pdf 形式で保存。)

※必ずどのページにおいても、論文タイトルや作品名、ならびに自己氏名が確認できるものを提出すること(氏名の箇所はハイライトや枠で囲む:表記の小さいものは拡大して掲載すること)

申請業績の題目・その3 <個展/展覧会タイトル:「〇〇〇〇〇〇」>

資料名: 展覧会の批評記事『月刊〇〇』(〇年〇月号)の抜粋

業績資料を掲載

- ・ 展覧会の高い評価が記載された記事を添付
- ・ 氏名・展覧会名・掲載年がわかる箇所を添付

(A4 サイズで作成し pdf 形式で保存。)

※必ずどのページにおいても、論文タイトルや作品名、ならびに自己氏名が確認できるものを提出すること(氏名の箇所はハイライトや枠で囲む:表記の小さいものは拡大して掲載すること)

申請業績の題目・その4 <授業科目の成績>

資料名：「〇〇賞」の受賞決定通知

業績資料を掲載

- 受賞者決定通知を添付
- 氏名、受賞タイトル、受賞年が記載の書類
(賞状のコピーなど)

(A4 サイズで作成し pdf 形式で保存。)

※必ずどのページにおいても、論文タイトルや作品名、ならびに自己氏名が確認できるものを提出すること(氏名の箇所はハイライトや枠で囲む:表記の小さいものは拡大して掲載すること)

申請業績の題目・その5 <ティーチングアシスタント>

資料名：在職証明書

業績資料を掲載

- ・ 在職証明書を添付
- ・ 氏名、アシスタント業務を行った期間が記載の書類
- ・ アシスタント業務として、どのような貢献が客観的に評価されたのか記載

(A4 サイズで作成し pdf 形式で保存。)

※必ずどのページにおいても、論文タイトルや作品名、ならびに自己氏名が確認できるものを提出すること（氏名の箇所はハイライトや枠で囲む：表記の小さいものは拡大して掲載すること）

申請業績の題目・その● <オペラ公演に●●庁より採択を受け出演>

資料名: 主催する法人の代表者のキャスト選定基準を記載した資料

●● OPERA シリーズにおける主要キャスト選定基準について

20●●年●●月●●日

●● OPERA シリーズにおける主要キャスト選定基準について

2021年より当法人で主催、制作しております●● OPERA (●● ●● オペラ) シリーズにおいては、以下の選考基準により主要キャストの人選、依頼を行なっております。

《選考基準》

1. 日本国内における音楽大学等の専門教育において、最高水準の成績を修めていること
2. 国内外の音楽大学における博士後期課程在籍など成績優秀で、専門分野の研究において顕著な実績又は今後の活躍が大いに期待されていること
3. 国費留学をはじめとする海外留学を経験し、専門分野における高度な見識と技術を有すること
4. 演奏実績や国内外のコンクール、オーディション、マスタークラス等において実績を有すること
5. 人物成績ともに優秀で、高度な専門性を活かした地域文化振興に資する人材であると認められること

上記の内、少なくとも4つを満たすものについて指揮者等を含む制作委員会で協議し、出演依頼をすることとする。

●●氏については、上記基準を満たしていることを確認の上出演を依頼し、当該公演において、《●●》●●役、《●●》●●役、《●●》●●役という主要な●●役としてご出演頂きました。演奏は聴衆、専門家双方より好評を博し、●●歌手として大変高度な演奏技術と資質をお持ちと確信しております。当該公演は●●庁の助成対象事業としても採択されており、採択においては上記のような厳しい選考基準のもと、●●氏のような高度な専門性を有しておられる方を積極的に起用していることも評価されたと考えております。

●●氏は東京藝術大学におけるイタリア歌曲の研究についての専門性も高く評価されており、今後の益々のご活躍を祈念しております。

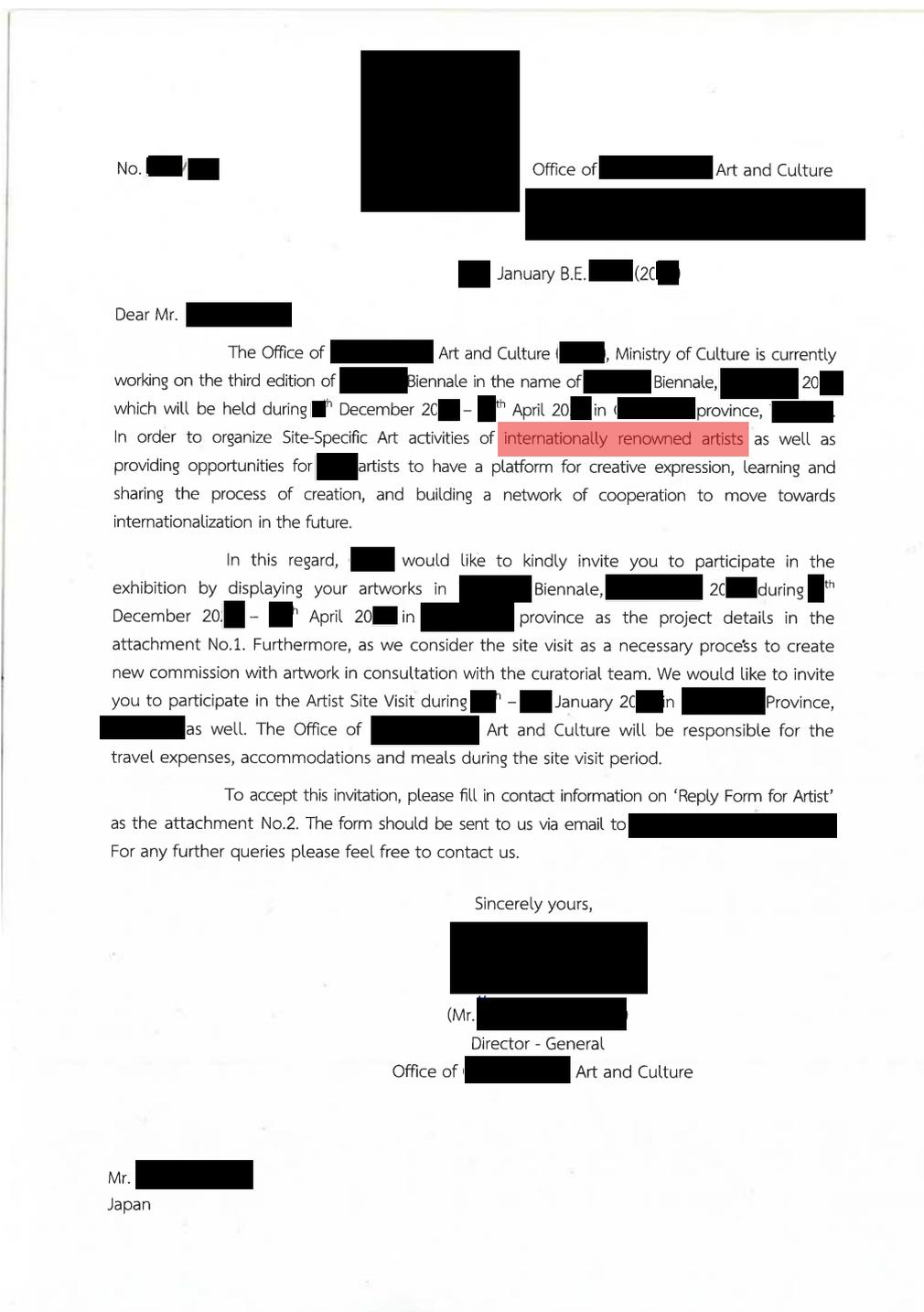
一般社団法人 ●●

代表理事 ●●

E-Mail: ●●

申請業績の題目・その ● < 国際●●●ビエンナーレ出品 >

資料名：ビエンナーレ事務局からの招待状

**ビエンナーレからの招待状画像**

ビエンナーレは[redacted]庁主催の[redacted]で最も重要な芸術の国際展であり、展覧会ディレクターも毎回国際的に著名なキュレーター等が務める。その展覧会から招待作家として招聘されることは顕著な業績として挙げられる。招待状文面のマーカー部分には「世界的に著名なアーティスト」として招待されることが明記されている。